

洋上風力促進のための区域の選定に関する有識者会議（第4回）

○議題

再エネ海域利用法における有望な区域について

○概要

＜今年度の有望な区域選定について＞

- 有望な区域の選定について委員から以下の意見が示された。
 - ✓ 洋上風力発電の導入を確実に進めるため、すでに促進区域や有望な区域として選定されている区域における経験を蓄積し、今後の区域に生かしていくようにしていく必要がある
 - ✓ 再生可能エネルギーの中でも洋上風力発電に対する期待は大きい一方、コスト低減を図ることが重要であるため、着実に取組を進めていく必要がある。
 - ✓ 東北地方日本海側において、今後洋上風力発電の設置工事が集中するケースが生じる場合、港湾機能に不足が生じないか、確認を行う必要がある。
 - ✓ 今後の議論の中で、他省庁等との調整により風車設置に関する制約が生じる場合には、結果として、物理的に風車設置が可能かどうか、確認を行う必要がある。

＜今後の進め方について＞

- 今般整理された有望な区域のうち、地元合意などの環境整備が進捗しているものは、直ちに、協議会を組織するとともに、国による風況及び地質の調査に着手することについて合意が得られた。